

伯和商時報

發行所 伯和商時報社
社址 伯和商時報社
電話 63000
電報掛號 30500
郵政掛號 24000
新報掛號 10000

英佛援蔣之盛望 政府之斷要

皇軍の海南島占領を契機とし、英佛の報復的援蔣政策は愈々熾烈となり、痛く帝國朝野を刺戟しつゝあるが、常に輿論の趨向を指示し代表せる東京諸新聞は一齊に堂々の筆陣を張り、英佛が援蔣政策強化する限り、海南島を占領し進んで西、南地區まで占領すべしとの強硬論が擡頭するに至つた殊に帝國外交の軟弱振りに嫌焉たるものあるは注目し値する。

英佛の援蔣白熱化

【ロンドン十七日電】英佛の援蔣政策は、日軍の海南島占領を契機として、愈々白熱化し、帝國朝野を刺戟しつゝあるが、常に輿論の趨向を指示し代表せる東京諸新聞は一齊に堂々の筆陣を張り、英佛が援蔣政策強化する限り、海南島を占領し進んで西、南地區まで占領すべしとの強硬論が擡頭するに至つた殊に帝國外交の軟弱振りに嫌焉たるものあるは注目し値する。

佛印對支國境開放

【パリ十七日電】佛印兩國は、支那の統一と安定を期し、兩國の國境を開放し、貿易を促進する協定を締結した。この協定は、佛印兩國の友好関係を更に強化し、支那の発展に貢献するものと見られる。

日伊兩國は障礙打破 共同目的達成に邁進

【ローマ十七日電】日伊兩國は、地中海の平和と安定を期し、共同の目的を達成するために邁進している。兩國は、互に尊重し、協力し、平和的な解決策を模索している。

對佛飛行機賣却は 大統領の專斷壓迫

【ワシントン十七日電】大統領は、佛國の飛行機を賣却する決定を、專斷的に下した。この決定は、佛國の航空力を弱め、米國の航空力を強化するものと見られる。

各國をして その處を得せしめん

【ロンドン十七日電】英佛の援蔣政策は、各國の注目を集めている。各國は、この政策の動向を注視し、必要に応じて行動するものと見られる。

人絹スフ織物 滿支輸出割當統制

【東京十七日電】滿支の絹スフ織物の輸出は、統制されている。これは、滿支の絹スフ織物の生産量を制限し、輸出量を統制するためである。

京山の治安成る

【東京十七日電】京山の治安は、安定している。これは、政府の治安維持政策が効果的であったためである。

反共の旗頭汪精衛 孔祥熙横暴で不人氣

【南京十七日電】汪精衛は、反共の旗頭として知られている。一方、孔祥熙は、横暴で不人氣を得ている。これは、孔祥熙の政治手腕が、国民の支持を得ていないためである。

大坂市の經濟進軍目録

【大阪十七日電】大坂市の經濟進軍目録は、公表された。この目録は、大坂市の經濟発展を促進するための施策を列挙している。

臨時軍事費の一部 一億九千萬圓増税法案

【東京十七日電】臨時軍事費の一部を増加するための税法案が、提出された。この税法案は、一億九千萬圓の増税を規定している。

保障準備擴張額決定 日銀五億鮮銀六千萬圓

【東京十七日電】日銀の保障準備擴張額は、決定された。これは、日銀の保障準備を五億圓、鮮銀を六千萬圓に擴張することである。

熱帯の直射太陽下 陸隊猛進崖縣入城

【東京十七日電】陸軍は、熱帯の直射太陽の下、猛進し、崖縣に入城した。これは、陸軍の進軍が、崖縣の防衛を突破したためである。

皇軍の戦果赫々

【東京十七日電】皇軍の戦果は、赫々たるものである。これは、皇軍の戦力が、敵軍を圧倒したためである。

時雨入荒

時雨は、荒れ狂っている。これは、時雨の量が、通常の範囲を超えているためである。



時雨は、荒れ狂っている。これは、時雨の量が、通常の範囲を超えているためである。時雨の量は、通常の範囲を超えているため、荒れ狂っている。

猶太人問題紛糾し
洪國內閣遂に瓦解

テレキイ伯後繼内閣組織

の辭表を受理した旨、正式に發表されたが、現在所屬の後繼内閣組織の命令が露下されるか不明である。

(「ハンガリー」國政ホロ)

イ提督はイムレディ内閣についで
（「グタベスト十五日」）イムレディ首相職任的理由につき、昨日より健康上の爲と傳へられてゐる。本日ユダヤ人新聞によれば、この病状は、
（「グタベスト十六日」）イムレディ首相の後を受つて、後繼内閣組織の命を受けたテレキイ伯爵は、親戚の間で組閣を経つた結果、
が、テレキイ伯爵となつた外には、全部明内閣メンバーが再任し、變なく對外政策にも變更見ない模様であらう。

大艦の航行に備へ
キール運河を擴張

幅員を二倍に増大

(ハルビン十六日同盟)獨乙政府は近くキール運河擴張工事に着手する旨十八日發表した、根據要計畫によれば同運河の幅員を二倍に擴張、従つて運河兩端の間門もそれに伴つて取り換へ、工事が施される同時に、博愛艦がハンブルグ方面まで擴張工事がなされてゐるが、

「獨江し得るようエルベ河岸」の擴張工事も屬することとなつた、因にキール運河は北緯とポルトガを結ぶ道として軍事的目的から一八九九年に開墾されたもの、然し一九〇七年、一九一四年の二度に亘り擴張工事を追られるに至つたものである。

つて西國革命政府を承認する英國の承認も近日行われ、ある折柄、北緯の度が目ざされてるが、某方面の噂を聞くに右開墾はアルゼンチン政府は米の意見をとり合はせて來

キール運河擴張案
英蘇兩國の死活問題
獨逸の反英運動具體化

の倫敦十六日(同前)「英國は獨
 自のキール諸河を獨下江に記
 したるに對し、英國は獨に
 に對し多大の利益を專門に
 するが、十八日英國政府専門家は
 これを對英對德實情なりと見
 做して之の如く述べてゐる
 然るに英國政府は此を對德實
 情なりと見做して之の如く述
 べてゐる

市價で激然たる通貨暴落を展
 開してゐるが、これに正に
 英國間の經濟に弊なること
 だが獨乙船主は現在たこの
 中英國船主海運に對抗する
 ことに到底不都合であるが亦
 北航及びバビロンの海關に聞
 けり

時に積極的活動を試みこ
 とも出ぬれ、乍独のキール
 港を擧揚し獨乙船主に對し
 北海ババル海に對する完全
 な行動の自由を與へること
 になり英蘇兩國の死活的利
 益を齊減することとならう

と返學したと傳へられる

慘!!
 革命

西國革命政府と

ル。諸河の全流の調査もかかる反響、策定上の一掃等と見做され、日本と泰蘭關係は微妙な極、爾後は今世界の讀者と記者

米國の承認問題
當分成り行きを靜觀

ワシントン十六日(日)ベルニまつ南米大陸でトップを叩

感觸にもし兼ねると云ふやうなことは考へられませんが、然るに、このヤブラジルの土を盗み去つた上、南米の生計を過

一般にここで幸福と小銭を貯めるのは上等の部で多くは轉々として浮き草の生計を過

又止むを得ない事でも、この南洋氏も多少どうかと、最初に確立された家族制度

然此な光景を呈して

米洲の危機を説き
全體主義説を排撃
歡迎會席上ア外相の演説

「ワシントン（ワシントン・ワシントン）」當時記者クラブでは、議院中のアラランニヤ外相を招き、朝餐會を催したたは、新聞記者四百名余出席したは、モーニング・財部、秘書官、上院議員ピット・ラッセル氏その他も參臨したは、席上アラランニヤ氏は一席の演説を行ひ、今世界が現在非常なる不安下に置かれてあることを述べ、ついで民主主義國の特質性を云ひ、さらに全體にシムエヴィズムに入り、ボシムエヴィズム、フアラシムも、名もへが相違するた云ふで、實に神を國家にするかへうとする唯の思想とおなじものである。おなじ思想は新しいものはないそれは人類史がはる落するときいつでもあられたてゐる。最近兄弟だいがめつて人日、朝鮮の歐、ア、三の國にあらはれたる。ある條件が解決されなかつたりかゝる思想はだん／＼その經濟力を發揮して行くべし、われ／＼米洲は大陸從來の傳統的精神を繼承する外來思想に蹂躪する用意を失はねばならぬ。米洲は歐洲とアジアの中東にある地理的關係から、朝鮮、滿洲、無思想の力にけず。やがて、最後は米洲は大陸の力である。じん類の意識守られなければならぬ。のべ、ついで汎米し強調。さらに米洲に暴動のまへにあらされてのべ、ついで汎米し、世界を横行してゐる食慾の權にまかせ、やうが肝要である。と云ひ、最後は北米の力へまざる所あつ

世界棉花會議召集案
伯國無關心を表明
外相

「ワシントン十六日ロイター」ア
ランニヤ伯爵は相は本日ウォ
オラス農務長官、廿分余にわ
たりて會見しが、本會見では
は兩國農產物交換問題、殊に伯
爵からのゴム、鐵礦、植物油
れた模様で、外に農務交換員
の交換といふ事も期として
兩者の間に意見が一致した
いはれる。本會見後、ウォー
ラス長官は農產物交換問題の協
定に至る。本會見は、
と語るといへるが、
ラス長官、經濟を擔
擔のい、有利な農産物
出来た事は非常に満
る」と述べた後

慘!! 陥落前のマドリド
革命軍大空爆を敢行

「マドリッド十六日四時」人民戦線政府最後の通電でマドリッドの陥落も既に十日の間懸て見られ、ミヤハゴの降伏も告げられているが、マドリッドに軍隊を配成するフランコ軍は正に總攻撃を決意するものらしく、十六日未明より飛機は同市大空襲を開いた。翌日一時四時五十分以上も投下されたと言はれマドリッドは落城一步手前。形勢は劣勢を呈してゐる。

西班牙の再建に
英佛の干渉拒絶

太利

復興は獨立獨歩の建前

「ローマ十六日
電」最近英佛兩
國政府がフラン
コ政府に對し、
使をおく、ス
ペインに對する
復興資金の提供
に其の工作で

一、スペインに對する英佛兩國の投資を絶つにのみとせず、エチオピア戰後復興イタリヤは外資貸付の一切の誘惑をしりぞけて、勢力で隆々たるを發してその事業に力がかんが

みて、スペインも自由獨歩の復興を歩ふことができない。一、安穩なる英伯蘭に對し、フランコ政府承認し、絶つ

陸海相呼應し

佛領印度支那防備案
エ佛議員の視察土産

下院海軍委員會委員長
「パリ十五日新聞」フランス

式に左の如き意見を發表した
一、イタリヤは英伯兩國がス
ベインの内治外交問題に干
渉するのをゆるさぬ

大日本聯合青年團

日本聯合青年團は十七日、朝九時、香坂會長以下役員明治神宮に参拜し、皇外苑南端の於て總會を執り報告

六十七万二千餘圓を陸海軍に獻納する事
百年度算計
十五萬圓以上
大日本聯合青年團を大日本青年團と改稱する
この諸項を可決、翌年朝

煙火鑑識
謝に會つた朝九時、皇工部省に参拜する事になり、
職業員の避難法
などについて協議した
新貨幣「ペニー」
造幣廠では五十枚の補助貨幣を印刷するに足し、換金貨幣を發して全國各銀行に手配し
西ニッカル貨物より送次支取する事になつ、尙ほ之に變へ新貨幣
十錢 六千二百二十萬枚
五錢 六千九百萬枚
一錢 一億萬枚
のニッカル貨は三月に届まで

碁將棋の慰問

碁、將棋を以て星屋を慰問せりと變つた慰問團、加藤安彦氏等十名が多數の慰問者を誘つて十八日を行動す所訪問、種々打合せを行た一行は廿三日東京原宿出發に呼ぶ聲定

自然科學研究所

大岡山に築き立つ工業大學の下層三十一万円にて自然科学研究所を建築し
商業工業の研究に繋る事となつた

にわたり佛國に支那を
 察知し中であつたが、今同
 同時に佛國に支那を
 防衛し、關する動向を
 會に提出し、その内容
 の如きものである

水軍大艦隊のへん威に
 佛國の防衛には不可缺な
 水軍をよく備へたる
 艦隊のさへ
 海防の第一
 路上の重要地
 處の即時に善けり

フランス海軍
 艦隊、支那を
 自由に海軍
 航空隊、海軍
 艦隊に
 ければなら

地中海に危機來？
伊艦隊へ急遽歸還命令
目下南米巡航中の第七艦隊

ためさへ年十一月ナポリ出
て、目下南米かく地を歴訪中
あるがイタリヤ政府は十四
寒如き猛風雨に對し、巡航豫
を短縮して本國に歸する
めと見るものもある

伯國の鐵消費量
聖州が筆頭
貿易審議會で發表

と、昨年伯國の一番鐵を
消費した州は聖州で五万
千二百六十九噸、次いで聯
都が四万一千四百四十三噸
三、セアラー

英國陸軍豫算
更に八百万磅追加
（單位略）
で、殘金の諸いは合して二、三
八百四十四萬の消費費である
本日ハリファックス外相を
英國國政府はスペイン、ラ
フ政に承認の意ある普通通
たと云はれる
バ執政官
昨日歸聖す

聖州執政官は去る十六

ロ參謀總長等と同行ベトロ
リスに上り、リオネダロ宮に
ヴァアガス大統領を訪問、會
見しきのふ空路歸郷した

補正令の改正
十八日院内に於て定例閣
議、陸軍の第百十一條に
する補正令を改正するに
移轉

毎度特別の割引立を頂き厚く御礼申し上げます。
此の度左記新築、修繕、増築、増設、増設致しました
御來来の通り廻廊の手打、うどん、は勿論何時でも迅速
にいろ／＼皆様のお悩みにも應じ御礼又仕度も致します
何卒着に併し御座るの程願ひます
記帳帳も目下整理を急ぎ居ります。これ又御利用を
リンス山ウツボ、ピラタ街三〇一
ボスト、サンバウ前。
二八屋食堂
主 新 格 人

讓店
驛に極く近い當市
目拔の通りで目下
盛業中のパール會
ペンソンを轉業の
爲格安に譲ります
ジュンジャイ市
アベニード

THUR VIANNA & CIA. LTD A.

カバルカンテ

村上

▲肥料の質に使用
す更に機性土質
の完全は望ま
▲土壌を御下
び熱耐で分析して
げます

▲農具、農薬、肥料
の共同利用は
アルグル
ガイアナン
電フロン
アプレシ
街7

NAKAO S/A
中尾肥科店改め
銀行手形若しくはレター
にて御願ひ致します 最も確
信 ロンパウルは取引上不
なをり登送・週へ
Postal 2186 - Tel. 8-2587
Butantan, 2 - S. Paulo
シンパウロ郵發送値段

本社は豫て社告を
 本帳下附願手續の
 延びゝになつて
 來る二
 愈々開始せらるゝ

[illegible]

錫 100 同
 銅 100 同
 鐵 100 同
 炭 100 同
 灰 100 同
 硝 100 同
 硫 100 同
 鹽 100 同
 粉 (帶) 100 同

廣 告

昭和十四年二月五日定期總會
役員改選ノ結果左ノ者當選致候
告候也

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	評議員	副會長	會	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	精華	アグアボーア	會長	
サトルン コチニヨ	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	上梳エリジョ	計	長	
	五區	四區	同	同	二區	三區	同	同	同	同	コロニア			
							バグアスー	更正	フロレンテ	エリジョ				
青木	吉川	松崎丸	高橋	渡邊	犬丸	岡沖	佐藤	齊藤	寺田	山田	柳澤	佐々木		

二二八	一一三	二二三	三三三
〇八五	〇五五	〇五六	八
% % %	% % %	% % %	% % %

本
社

も

職手

一五%
一八%
二〇%

伯刺西爾時報

Noticias do Brasil
Caixa Postal, H
São Pau

